

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	67	事業名	地域学校協働活動事業	担当部課	教育部教育総務課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款一項目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無			9-1-1 教育委員会費	
	事業開始の背景、経緯等	・地域全体で子どもたちの成長を支えるために、地域と学校が連携・協働する体制づくりを目指し、地域学校協働本部を設置する。 ・長久手小学校区をモデル校として、地域コーディネーターを核とした体制づくりを目指す。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	市民とのみ協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 地域と学校が連携して子どもが学ぶ環境の整備
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 児童生徒、保護者、教職員
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域人材を活用した子どもたちの学びの機会を創出する。

コスト推移	項目	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	事業費(A)	千円	予算	—	—	—	2,867	3,088
			決算	—	—	—	2,782	
	人件費(B)	千円	決算	—	—	—	3,390	
	総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	—	—	—	6,172	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		—	—	—	8,725	8,800	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		—	—	—	1		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	地域学校協働本部の設立数【累計】	小学校区	目標	0	0	1	1	1
			実績	0	0	1	1	
	(指標の設定根拠)	(数値目標の根拠)						
(前年から指標を変更した場合はその理由)	地域学校協働本部を設置することにより、地域と連携して子どもたちに学びの機会を創出できると考えるため。 地域学校協働本部の設置小学校区数							
(前年までの指標)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 長久手小学校区をモデル校とし、地域コーディネーターを配置しており、広報誌により活動状況の周知等により、地域の認知度は、ある程度増えた。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 土曜塾や課外活動を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) ・地域共生ステーションとの役割分担を整理する必要がある。 ・今後設置場所(設置する小学校区)などの検討が必要である。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	地域学校協働活動事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	10	50	52	54	56
			実績	49				
	(2) 【アクションプラン】 地域学校協働本部設立数 【累計】	校	見込	1	1	1	2	2
			実績	1				
	(3)		見込					
実績								
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> ・PTA、ボランティア、自治会等の代表者(本部長)で構成される本部会議を年3回開催した。 ・広報誌「かなれの小径」を長久手小学校在籍児童の保護者、ボランティア団体などに配布し、活動を周知した。							今後の方向性	拡充

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	地域学校協働活動事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
	(3)		見込					
実績								
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する 事務事業③	事務事業③	地域学校協働活動事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
	(3)		見込					
実績								
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 地域コーディネーターを核として、新たな地域人材の発掘を積極的に行い、学校と地域の協働を活性化する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 各小学校区に地域学校協働本部を設置する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革指針に係る「協働事業の拡大」、「市民参加の仕組みづくり」に寄与できるよう引き続き取り組んでください。
内部意見への回答	